

令和9年度

入学者選抜要項



長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI

この「入学者選抜要項」と併せて、「学生募集要項」も必ず、ご確認ください。

※学生募集要項の発表時期及び入手方法は p.50 をご確認ください。

入学者選抜に関する問い合わせ先

長崎県立大学 学生支援課 学生グループ

【経営学部・地域創造学部】佐世保校

〒858-8580

長崎県佐世保市川下町 123 番地

電話番号 0956-47-5703

F A X 0956-47-4616

受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

【国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部】シーボルト校

〒851-2195

長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1

電話番号 095-813-5065

F A X 095-813-5222

受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

目 次

1 基本理念と教育研究目的、学生受け入れ方針等	
(1) 長崎県立大学の基本理念と教育研究目的、学生受け入れ方針	1
(2) 経営学部	2~3
(3) 地域創造学部	4~5
(4) 国際社会学部	6
(5) 情報システム学部	7~8
(6) 看護栄養学部	9~10
2 令和9年度入学者選抜における主な変更点	11
3 募集人員	12
4 選抜日程	13~14
5 入学者選抜方法等	15~16
6 一般選抜	17~25
7 学校推薦型選抜	
(1) 経営学部	
経営学科	26
国際経営学科	27
(2) 地域創造学部	
公共政策学科(県内離島高校区分を除く全ての区分)	28
公共政策学科(県内離島高校区分)	29
実践経済学科(普通科等区分)	30
実践経済学科(専門学科(商業科、農業科、工業科等)区分)	31
(3) 国際社会学部	
国際社会学科	32
(4) 情報システム学部	
情報システム学科	33
情報セキュリティ学科	34

(5)看護栄養学部	
看護学科(離島看護師特別枠を除く)-----	35
看護学科(離島看護師特別枠)-----	36
栄養健康学科-----	37
8 総合型選抜(国際社会学部)-----	38
9 総合型選抜(帰国生徒・社会人・私費外国人留学生)	
(1)帰国生徒 -----	39
(2)社会人 -----	40
(3)私費外国人留学生	
ア)渡日入試 -----	41～44
イ)渡日前入試 -----	45～48
10 調査書の提出 -----	49
11 受験上の配慮 -----	49
12 個別入学資格審査 -----	49
13 入試情報の開示 -----	49
14 学生募集要項の発表時期及び入手方法等 -----	50
15 大学案内、入学者選抜要項(本冊子)の請求方法 -----	50～51
16 令和10年度入学者選抜における実施教科・科目(予告)-----	52

Ⅰ 基本理念と教育研究目的、学生受け入れ方針等

(Ⅰ) 長崎県立大学の基本理念と教育研究目的、学生受け入れ方針

◆長崎県立大学の基本理念と教育研究目的

長崎県立大学は、長崎県が設置する高等教育機関として、「人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成」、「長崎に根ざした新たな知の創造」、「大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献」を基本理念に掲げています。

この基本理念のもと、大学としての教育研究上の目的を次のように定めています。

一人ひとりの多様な幸せと社会全体の豊かさ(ウェルビーイング)の実現に向け、

○個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間を育成する教育

○理論と実践を融合した高度な教育研究及び長崎の地理的・歴史的・文化的特性を踏まえた新たな知の創造

○大学の教育・研究力を活かした地域、社会及び人類への貢献を目指します。

◆学生受け入れ方針(アドミSSION・ポリシー)

長崎県立大学は、「長崎県立大学ディプロマ・ポリシー」、「長崎県立大学カリキュラム・ポリシー」及び各学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づき、これらを理解し、本学で学位取得を目指して真摯に学修する意欲と能力のある、次のような入学者を受け入れます。

- 高等学校の教育課程に相当する教科・科目を履修し、大学で学ぶ上で必要な知識やスキルを身につけている者
- 多様性の重要性を理解し、自分と異なる意見等に対し寛容であり、他者と協力・協働できる者
- 人、生命、自然の大切さを尊重する姿勢・態度を身につけ、大学や社会のルールを守って行動する者
- 好奇心をもち、新しいことに積極的に挑戦する者
- 目的意識をもって、継続的に、粘り強く努力する者
- 長崎の歴史・文化や地域の特性・課題等に強い関心をもっている者
- 地域、社会、国際社会などに積極的に貢献する強い意欲をもち、実行できる者
- 各学科で学ぶ内容に強い関心・意欲をもち、それに関係する学習などに極めて熱心に取り組んだ経験がある者

こうした意欲や能力を評価するため、多様な入学者選抜方法を工夫・実施します。

なお、各学科においてもアドミSSION・ポリシーを定めていますので、それらを参照してください。

(2) 経営学部

【教育目的】

経営学部では、現代の国内外の企業や組織の経営に必要な知識・知見と実践力および社会人として求められる基礎的な力を身につけ、幅広い視野で経営上の課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 主体性をもって自己実現や社会貢献ができる力を培い、将来は環境変化が激しい企業経営や社会の中でも学び続けることができる人材
- 経営に関する専門的・総合的な視野を備え、企業等の経営における様々な課題を理解し、分析・解決できる人材
- 外国語を用いたコミュニケーション能力と国際的、多文化共生的な視野を備え、グローバルに活躍できる人材

経営学部の入学者選抜においては、各学科の特色に応じて、各種の選抜方法を実施します。具体的な内容については、各学科のアドミッション・ポリシーで定めます。

経 営 学 科	【教育目的】 経営学科では、企業をはじめとする組織の経営に必要な知識・知見と実践力および人間関係構築力・協働力・提案力・発信力を身につけ、幅広い視野で様々な企業等の課題に主体的に対応できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○経営、マーケティング、商学、会計、会社法および経営情報・AI・データサイエンス系等に関する知識・知見を有し、企業の各分野において活躍できる人材 ○自ら起業して新しい事業等に挑戦し地域で活躍できる人材 ○経営、会計、税法等に関する知識・知見を高めて、大学院に進学して高度職業人を目指す人材 ○高等学校における商業科教員として活躍できる人材 【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 経営学科は、長崎県立大学及び本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容を踏まえ、「長崎県立大学アドミッション・ポリシー」に示す事項に加え、本学科で学位取得を目指して真摯に学修する意欲と能力のある、次のような入学者を受け入れます。 ●経営に関する専門知識を学び、企業をはじめとする組織の経営を学び、企業等の成長に貢献したい人 ●マーケティング・流通に関する専門的知識を学び、小売業・サービス業・金融業・運輸業などの分野で活躍したい人 ●経営情報・AI・データサイエンス等に関する専門的知識を学び、情報通信業、IT 企業等の分野で活躍したい人 ●会計・簿記・税法などの専門的知識を学び、税理士や公認会計士、監査法人、企業等の会計部門で活躍したい人 ●経営に関する企画・立案能力を高めて、地域社会の成長に貢献できる仕事がしたい人 ●経営・簿記・会計・会社法等の専門的知識を学び、自ら起業に挑戦して経営者として活躍したい人 【入学者選抜の基本方針】 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜、総合型選抜を実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程） - 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（6教科7科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） - 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（6教科7科目）を課すとともに、小論文では、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 - 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜（帰国生徒） - 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
--	--

経営学科	●総合型選抜(社会人) 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(私費外国人留学生(渡日入試)) 日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(私費外国人留学生(渡日前入試)) 日本留学試験を課すとともに、面接で出願書類を参考に、日本語能力、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
国際経営学科	【教育目的】 国際経営学科では、現代の企業経営に必要な知識・知見と実践力及び国際的、多文化共生的な経営感覚を身につけ、グローバルな視点で様々な企業の課題に主体的に対応できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○経営に関する知識・知見及び外国語を用いたコミュニケーション能力を有し、海外に展開する企業や団体で活躍できる人材 【学生受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)】 国際経営学科は、長崎県立大学及び本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容を踏まえ、「長崎県立大学アドミッション・ポリシー」に示す事項に加え、本学科で学位取得を目指して真摯に学修する意欲と能力のある、次のような入学者を受け入れます。 ●国際的な経営に関する専門知識を学び、グローバルに活動する企業で活躍したい人 ●語学力向上に意欲を持ち、国際社会の中で活躍したい人 ●他国の人とも協働しながら経営に関する企画・立案能力を高めて、国際社会や多文化共生社会におけるウェルビーイングの向上に貢献したい人 【入学者選抜の基本方針】 一般選抜(前期日程、後期日程)のほか、学校推薦型選抜、総合型選抜を実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜(前期日程、後期日程) 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト(6教科7科目)を課すとともに、個別学力検査等(英語)では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、和文及び英文の問題文に解答することで理解力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(帰国生徒) 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(社会人) 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(私費外国人留学生(渡日入試)) 日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(私費外国人留学生(渡日前入試)) 日本留学試験を課すとともに、面接で出願書類を参考に、日本語能力、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

(3) 地域創造学部

【教育目的】

地域創造学部では、公共政策又は経済学に関する専門的な知識を身につけ、地域に積極的に関わることに
より、地域が抱える問題や課題を認識・分析・解決することができる能力を有し、行政、企業、公益団体、学校、市
民等の様々な立場から、地域の発展に貢献する人材の育成を目指しています。

地域創造学部の入学者選抜においては、各学科の特色に応じて、各種の選抜方法を実施します。具体的な内
容については、各学科のアドミッション・ポリシーで定めます。

公共政策学科	【教育目的】 公共政策学科では、公共という視点に立ち、地域の諸問題を認識し、政策の形成・実施・評価等に関する知識と行動力を身につけ、幅広い視野で主体的に取り組み、地域に貢献できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○公共政策に関する知識を有し、国・地方自治体等において活躍できる人材 ○公共政策に関する知識を有し、民間企業・公益団体等において活躍できる人材 ○公共政策に関する知識を有し、学校等において活躍できる人材 【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 公共政策学科は、長崎県立大学及び本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容を踏まえ、「長崎県立大学アドミッション・ポリシー」に示す事項に加え、本学科で学位取得を目指して真摯に学修する意欲と能力のある、次のような入学者を受け入れます。 ●高等学校までに習得した知識・情報・探究力をつなぎ合わせて、地域の諸問題について、筋道を立てて考え、文章化するなど、論理的に説明することができる人 ●地域の諸問題について多様な人々と積極的に話し合える主体性と柔軟性を有する人 ●地域の諸問題の解決に向けて、知識と行動力等を身につけ、将来、地域に貢献したい人 【入学者選抜の基本方針】 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜、総合型選抜を実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（6教科7科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語又は数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（6教科7科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜（県内離島高校区分を除く） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目）を課すとともに、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜（県内離島高校区分） 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、集団面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲を個別に確認し、集団討論では積極性、協調性、論理についての理解力から、本学科が提供する専門分野に対する適性などを見極め、総合的に評価します。 ●総合型選抜（帰国生徒） 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜（社会人） 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜（私費外国人留学生（渡日入試）） 日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜（私費外国人留学生（渡日前入試）） 日本留学試験を課すとともに、面接で出願書類を参考に、日本語能力、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
--------	--

実践経済学科	【教育目的】 実践経済学科では、地域における諸課題に関する分析・解決能力を有し、幅広い視野で主体的に取り組み、地域経済の発展に寄与できる人材を育成します。 具体的には、経済学に関する知識・知見を有し、行政、企業、学校、市民等の様々な立場から、地域経済の発展に貢献する人材の育成を目指しています。 【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 実践経済学科は、長崎県立大学及び本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容を踏まえ、「長崎県立大学アドミッション・ポリシー」に示す事項に加え、本学科で学位取得を目指して真摯に学修する意欲と能力のある、次のような入学者を受け入れます。 ●地域経済や企業動向などの分析により地域の特性や課題等の解決方法を学びたい人 ●経済学や地域経済に関する知識を学び、地域経済の発展に貢献したい人 ●地域産業のグローバルな事業展開の可能性に関心を持つ人 ●多様性の重要性を理解し、他者と協力・協働できる人 【入学者選抜の基本方針】 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜、総合型選抜を実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（6教科7科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語又は数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（6教科7科目）を課すとともに、小論文では、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜（普通科等区分） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目）を課すとともに、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜（専門学科（商業科、農業科、工業科等）区分） 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜（帰国生徒） 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜（社会人） 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜（私費外国人留学生（渡日入試）） 日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜（私費外国人留学生（渡日前入試）） 日本留学試験を課すとともに、面接で出願書類を参考に、日本語能力、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
--------	--

(4) 国際社会学部

【教育目的】

国際社会学部では、国際社会及びメディアに関する知識と実践力を身につけ、グローバルな視野での課題解決能力及び情報発信能力を有する人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 現代社会が直面する諸課題をグローバルな視野でとらえ、地域社会や国際社会で活躍できる人材
- 高いコミュニケーション能力と情報収集・分析及び批判的・論理的思考能力を備え、自治体や企業の国際部門・メディア産業等で活躍できる人材
- 東アジア地域に関する知見を深め、グローバルな交流の促進や地域社会の発展に寄与できる人材
- グローバル社会やメディア社会に関する知識を有し、教員として活躍できる人材

国際社会学部の入学者選抜においては、学科の特色に応じて、各種の選抜方法を実施します。具体的な内容については、学科のアドミッション・ポリシーで定めます。

国際社会学科	【学生受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)】 国際社会学科は、長崎県立大学及び本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容を踏まえ、「長崎県立大学アドミッション・ポリシー」に示す事項に加え、本学科で学位取得を目指して真摯に学修する意欲と能力のある、次のような入学者を受け入れます。 ●グローバル社会やメディア文化社会など現代の様々な特性や仕組みについて幅広い関心をもっている人 ●グローバル化する地域社会における様々な問題を解決しようとする意欲をもち、実行できる人 ●現代社会におけるメディアの役割に関心をもち、社会の様々な出来事に対して自らの考えを論理的に展開できる人 ●東アジアに関心を持ち、東アジア諸国を中心としたグローバルな交流の推進に貢献したい人 ●英語や中国語などの外国語による高いコミュニケーション能力を習得する意欲をもち、実行できる人 【入学者選抜の基本方針】 一般選抜(前期日程、後期日程)のほか、学校推薦型選抜、総合型選抜を実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜(前期日程、後期日程) - 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト(6教科7科目)を課すとともに、個別学力検査等(英語)では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 - 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜 - 第1次選考では、出願書類に基づき、学科が求める学生像に合致しているか、学科を志望する理由が明確であるか、入学後の学習意欲や将来の展望が的確に示されているか、などの観点から評価します。 - 第2次選考では、小論文で課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみて、面接では出願書類を参考に、目的意識、学習意欲、学科が提供する専門分野に対する適性などを評価します。 ●総合型選抜(帰国生徒) - 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(社会人) - 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(私費外国人留学生(渡日入試)) - 日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(私費外国人留学生(渡日前入試)) - 日本留学試験を課すとともに、面接で出願書類を参考に、日本語能力、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
---------------	--

(5) 情報システム学部

【教育目的】

情報システム学部では、情報システムに関する知識と実践力を身につけ、高度情報化社会における課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- システム開発にかかる知識や技術を有し、情報技術分野で幅広く活躍できる人材
- 感性豊かな実践的創造力を有し、情報技術を駆使して創造的デザイン分野で活躍できる人材
- 情報セキュリティに関する知識や技術を有し、情報セキュリティ分野で活躍できる人材

情報システム学部の入学選抜においては、各学科の特色に応じて、各種の選抜方法を実施します。具体的な内容については、各学科のアドミッション・ポリシーで定めます。

情報システム学科	【教育目的】 情報システムに関する広い視野と知識を備え、情報技術のプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○システム開発にかかる知識や技術を有し、情報技術分野で幅広く活躍できる人材 ○感性豊かな実践的創造力を有し、情報技術を駆使してコンテンツ制作・デザイン分野で活躍できる人材 【学生受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)】 情報システム学科は、長崎県立大学及び本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容を踏まえ、「長崎県立大学アドミッション・ポリシー」に示す事項に加え、本学科で学位取得を目指して真摯に学修する意欲と能力のある、次のような入学者を受け入れます。 ●システム開発、プログラミング、ネットワークなどの情報技術に強い関心を持つ人 ●多様なデジタルコンテンツを制作するための知識や技術を深め、実践的な創造力を高めたい人 ●情報技術の活用により問題解決を図ろうとする意欲を持つ人 【入学選抜の基本方針】 一般選抜(前期日程、後期日程)のほか、学校推薦型選抜、総合型選抜を実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜(前期日程) - 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト(6教科7科目)を課すとともに、個別学力検査等(数学)では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●一般選抜(後期日程) - 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト(4教科5科目)を課すとともに、個別学力検査等(数学)では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 - 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(帰国生徒) - 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(社会人) - 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(私費外国人留学生(渡日入試)) - 本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜(私費外国人留学生(渡日前入試)) - 日本留学試験を課すとともに、面接で出願書類を参考に、日本語能力、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
-----------------	---

情報セキュリティ学科	【教育目的】 情報セキュリティ全般にわたる広い視野と知識を備え、情報セキュリティのプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○情報セキュリティに関する知識や技術を有し、企業や行政をはじめ情報セキュリティ分野で活躍できる人材 【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 情報セキュリティ学科は、長崎県立大学及び本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容を踏まえ、「長崎県立大学アドミッション・ポリシー」に示す事項に加え、本学科で学位取得を目指して真摯に学修する意欲と能力のある、次のような入学者を受け入れます。 ●情報セキュリティに関する基本的な知識・技術を修得し、幅広く世の中で情報セキュリティ分野において活躍を目指す人 ●情報セキュリティの専門家を目指し、礎となる、情報・データ保護技術、安全なシステムを作る技術、コンピュータネットワークの脅威から守る技術、ルールを作り組織を動かす技術、攻撃を予測・対応する技術などの情報技術に強い関心を持つ人 ●情報技術の活用により、社会的課題の解決を図ろうとする強い意欲を持つ人 【入学者選抜の基本方針】 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜、総合型選抜を実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程、後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（6教科7科目）を課すとともに、個別学力検査等（数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜（帰国生徒） 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜（社会人） 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●総合型選抜（私費外国人留学生） 本学科が示す要件等（日本留学試験を含む）をすべて満たしていることを条件に、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
------------	---

(6) 看護栄養学部

【教育目的】

看護栄養学部では、人々の健康な生活の支援とウェルビーイングの実現を旨とし、豊富な科学的・専門的知識の修得と、あらゆる年齢層のさまざまな健康状態の人々と接することができる豊かな人間性及び個人の尊厳を重んじる倫理観を備えた人材の育成を目指す。また、健康科学の基礎と応用を総合化した高度な教育研究を推進し、実践的問題解決能力と公共の精神を養うことにより、地域の保健・医療活動を通して、地域及び社会における人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材を育成する。具体的には、次のような分野で活躍できる人材の育成を目指す。

- 看護師又は管理栄養士として、人々の健康と福祉の向上及びウェルビーイングの実現に貢献できる人材
- 保健・医療・福祉の分野で、他職種と協働して専門的能力を発揮できる人材
- 看護の専門性を備えた養護教諭又は子どもたちの食育を担う栄養教諭として、教育現場で活躍できる人材

看護栄養学部の入学者選抜においては、各学科の特色に応じて、各種の選抜方法を実施します。具体的な内容については、各学科のアドミッション・ポリシーで定めます。

看 護 学 科	【教育目的】 看護学科では、生命の尊厳と人権を尊重し、人間を全人的に理解し根拠に基づき行動する看護師や養護教諭として活躍できる人材を育成します。具体的には、次のような分野で活躍できる人材です。 ○人々の健康ニーズ（健康増進、疾病予防・早期発見、健康回復、安寧な人生の看取り）に対応できる基礎的看護実践能力を有する看護師 ○主体的に考え、行動し、保健・医療・福祉・教育の分野で看護サービスの質向上に寄与できるリーダーシップの基礎的能力を有する看護師 ○看護の専門性を備えた教育職として活躍できる養護教諭 【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 看護学科は、長崎県立大学及び本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容を踏まえ、「長崎県立大学アドミッション・ポリシー」に示す事項に加え、本学科で学位取得を目指して真摯に学修する意欲と能力のある、次のような入学者を受け入れます。 ●看護を通して、生命の尊さを理解し人々の健康な生活に貢献したいと思っている人 ●物事を科学的に探求し、積極的・主体的に学ぶ姿勢がある人 ●看護学に興味関心があり、看護専門職として生涯にわたり自己研鑽する意欲がある人 ●人に対する思いやりを持ち、多様な人々と、柔軟にコミュニケーションがとれる人 ●他者を尊重する姿勢を持ち、協働して活動できる人 【入学者選抜の基本方針】 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜、総合型選抜を実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程、後期日程） - 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（6教科7科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性等を総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜（離島看護師特別枠を除く） - 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（6教科7科目）を課すとともに、面接では、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性、論理的思考力、本学科が提供する専門領域に対する適性等を総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜（離島看護師特別枠） - 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（6教科7科目）を課すとともに、面接では、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性、本学科が提供する専門領域に対する適性、離島医療に対する貢献意欲等を総合的に評価します。 ●総合型選抜（帰国生徒） - 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性等を総合的に評価します。 ●総合型選抜（社会人） - 小論文で、高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性等を総合的に評価します。
--	--

看護学科	●総合型選抜(私費外国人留学生) 本学科が示す要件等(日本留学試験を含む)をすべて満たしていることを条件に、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、提示した素材により、理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性、日本語による会話的表現力、本学科が提供する専門領域に対する適性等を評価し、志望理由書を参考に、志望動機、学習意欲、表現力、本学科が提供する専門領域に対する適性等を総合的に評価します。
栄養健康学科	【教育目的】 栄養健康学科では、健康社会実現のために社会の幅広い分野で貢献できる栄養専門家として活躍できる人材を育成します。具体的には、次のような分野で活躍できる人材です。 ○地域の人々の健康作りの担い手としての管理栄養士 ○高齢社会の食を支える管理栄養士 ○臨床現場で他のスタッフと連携・協働して栄養マネジメント・アセスメントを実践できる管理栄養士 ○特定給食施設で栄養マネジメントを実践できる管理栄養士 ○食品開発、食糧資源の有効利用、食品衛生管理者などの資格を活かせる管理栄養士 ○次世代の子どもたちの食育を担う栄養教諭 【学生受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)】 栄養健康学科は、長崎県立大学及び本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容を踏まえ、「長崎県立大学アドミッション・ポリシー」に示す事項に加え、本学科で学位取得を目指して真摯に学修する意欲と能力のある、次のような入学者を受け入れます。 ●身近な「食と健康」を通して健康・福祉社会の創出に貢献したい人 ●保健・医療・福祉分野や県や市町村などの管理栄養士を志す人 ●食品開発、食品の安全性や機能性などに興味を持っている人 ●子供たちの食育を通して健康生活づくりに寄与したい人 ●生命科学に根ざした「食と健康」を科学的に探究するスペシャリストになりたい人 【入学者選抜の基本方針】 一般選抜(前期日程、後期日程)のほか、学校推薦型選抜、総合型選抜を実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜(前期日程) 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト(6教科8科目)を課すとともに、個別学力検査等(化学基礎・化学)では、高等学校で得た化学の基本的な知識と理解力について評価します。 ●一般選抜(後期日程) 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト(6教科7科目)を課すとともに、面接(口頭試問)では、志望動機や将来の展望、高等学校の一般的学习を前提とした栄養・健康・生命科学に関する時事的諸問題についての理解力や理科学的思考などを総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト(6教科7科目)を課すとともに、面接では、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望、高校生活等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。 ●総合型選抜(帰国生徒) 課題文読解型(和文及び英文)の小論文で、日本の高等学校の教育課程で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望、高校生活等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。 ●総合型選抜(社会人) 課題文読解型(和文及び英文)の小論文で、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。 ●総合型選抜(私費外国人留学生(渡日入試)) 本学科が示す要件等(日本留学試験を含む)をすべて満たしていることを条件に、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。 ●総合型選抜(私費外国人留学生(渡日前入試)) 本学科が示す要件等(日本留学試験を含む)をすべて満たしていることを条件に、面接で出願書類を参考に、日本語能力、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。

2 令和9年度入学者選抜における主な変更点

令和9年度入学者選抜(令和8年度実施)より、以下の点を変更します。
各学部学科、入試区分ごとの詳細については、各ページをご参照ください。

(1) 一般選抜(前期日程)

①経営学部経営学科

【変更内容】

募集人員を変更。

(2) 一般選抜(後期日程)

①情報システム学部情報システム学科

【変更内容】

(ア) 大学入学共通テスト出題科目の「国語」「地理歴史、公民」を課さないように変更

(イ) 「個別学力検査(数学)」の配点を200点に変更

(3) 学校推薦型選抜

①経営学部経営学科

【変更内容】

募集人員を変更。

②経営学部国際経営学科

【変更内容】

個別学力検査等の「英語」を「小論文(和文及び英文の問題文に解答する。)」に変更。

③地域創造学部実践経済学科

【変更内容】

試験区分・募集人員・出願要件・選抜方法を変更。

(現行)

区分		募集人員
県内	普通科等	25
	商業科等	5
県外		15
合計		45

→

(変更後)

区分		募集人員
県内	普通科等	15
	専門学科(商業科、農業科、工業科等)	15
県外	普通科等	7
	専門学科(商業科、農業科、工業科等)	8
合計		45

(4) 総合型選抜

①全学部全学科

【変更内容】

特別選抜(帰国子女・社会人・私費外国人留学生)を総合型選抜(帰国生徒・社会人・私費外国人留学生)へ名称変更。

②経営学部経営学科

【変更内容】

総合型選抜(県内枠・県外枠)を廃止。

③国際社会学部国際社会学科

【変更内容】

小論文試験の評価基準を変更。※詳細は、募集要項にてお知らせします。

3 募集人員

(単位:人)

区 分			募 集 人 員								
			経営学部		地域創造学部		国際社会学部	情報システム学部		看護栄養学部	
			経営学科	国際経営学科	公共政策学科	実践経済学科	国際社会学科	情報システム学科	情報セキュリティ学科	看護学科	栄養健康学科
一般選抜	前期日程		72	30	(英)* 40	(英)* 25	30	20	40	38	24
	後期日程		15	10	(数)* 20	(数)* 40					
	学校推薦型選抜	県内	普通科等	22	12	15	15	15	10	20	16 〔離島看護師特別枠を除く ※ 13〕
商業科等			12								
専門学科				15							
離島高校				5							
県外		普通科等	12	8	10	7	4	2	20	3 〔離島看護師特別枠 ※〕	
		商業科等	7								
		専門学科				8					
							5				
総合型選抜	帰国生徒		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
	社会人		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
	私費外国人留学生		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
学 科 計			140	60	120	130	60	40	80	60	40
学 部 計			200		250		60	120		100	
合 計			730								

【地域創造学部】

※前期日程は「英語」又は「数学」で個別学力検査等を実施するものであり、出願時に選択を行う必要があります。

【看護栄養学部看護学科】

※「離島看護師特別枠を除く」区分の出願要件は、長崎県内高校卒業見込み者となりますが、「離島看護師特別枠」区分については、地域指定はありません。

【共通】

学校推薦型選抜における、県内・県外の別は志願者の出身高校の所在地(都道府県)によって判断します。
また、各学科の総合型選抜(帰国生徒、社会人、私費外国人留学生)の募集人員(若干名)は、各学科の募集人員の内数です。

4 選抜日程

■総合型選抜

学 部	国際社会学部
学 科	国際社会学科
出願期間	令和8年9月1日(火)～9月10日(木)
選抜期日	【第2次選考】令和8年10月24日(土)
合格発表日	【第1次選考】令和8年10月2日(金)
	【第2次選考】令和8年11月2日(月)

■総合型選抜(帰国生徒・社会人)

学 部	経営学部 地域創造学部	国際社会学部 情報システム学部 看護栄養学部
出願期間	令和8年9月1日(火)～9月10日(木)	
選抜期日	令和8年10月24日(土)	令和8年11月28日(土)
合格発表日	令和8年11月2日(月)	令和8年12月7日(月)

■総合型選抜(私費外国人留学生)

学 部	経営学部 地域創造学部	国際社会学部 情報システム学部 看護栄養学部
出願期間	2026年9月1日(火)～9月10日(木)	
選抜期日	2026年10月24日(土)	2026年11月28日(土)
合格発表日	2026年12月25日(金)	

■学校推薦型選抜(経営学部)

学 科	経営学科	国際経営学科
出願期間	令和8年11月1日(日)～11月9日(月)	
選抜期日	令和8年11月28日(土)～29日(日)	
合格発表日	令和8年12月7日(月)	

※国際経営学科において、出願要件として大学入学共通テストを受験する者の合格発表日は、【第1次選考】令和8年12月7日(月)、【最終選考】令和9年2月9日(火)です。

■学校推薦型選抜(地域創造学部)

学 科	公共政策学科	実践経済学科
出願期間	令和8年11月1日(日)～11月9日(月)	
選抜期日	【県内離島高校区分】 令和8年11月28日(土)	令和8年11月28日(土) ～29日(日)
	【県内離島高校区分を除く全ての区分】 令和8年11月28日(土)～29日(日)	
合格発表日	【県内離島高校区分】 令和8年12月7日(月)	【専門学科(商業科、農業科、工業科等)区分】 令和8年12月7日(月)
	【県内離島高校区分を除く全ての区分】 令和9年2月9日(火)	【普通科等区分】 令和9年2月9日(火)

■学校推薦型選抜（国際社会学部）

学 科	国際社会学科
出願期間	令和8年11月1日（日）～11月9日（月）
選抜期日	令和8年11月28日（土）
合格発表日	令和8年12月7日（月）

■学校推薦型選抜（情報システム学部）

学 科	情報システム学科	情報セキュリティ学科
出願期間	令和8年11月1日（日）～11月9日（月）	
選抜期日	令和8年11月28日（土）	
合格発表日	令和8年12月7日（月）	

■学校推薦型選抜（看護栄養学部）

学 科	看護学科	栄養健康学科
出願期間	令和8年11月1日（日）～11月9日（月）	
選抜期日	令和8年11月28日（土）	
合格発表日	【第1次選考】令和8年12月7日（月）	
	【最終選考】令和9年2月9日（火）	

■一般選抜

学 部	全 学 部	
日程区分	前期日程	後期日程
出願期間	令和9年1月25日（月）～2月3日（水）	
選抜期日	令和9年2月25日（木）	令和9年3月12日（金）
合格発表日	令和9年3月6日（土）	令和9年3月21日（日）

5 入学者選抜方法等

(1) 一般選抜、総合型選抜

学部・学科名			選抜方法等	一般選抜								総合型選抜								備考 (欠員の補充の方法等)									
				日程区分	個別学力検査を課す	実技検査等			2段階選抜			帰国生徒	社会人	私費外国人留学生	左記以外														
						実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	主として、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数				大学入学共通テストを課す	個別学力検査を課す	実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す		外国語におけるリスニングテストを課す								
											定員に対する倍率											その他							
経営	経営	前期	○	×	×	×	×	×			○	○	○																
		後期	×	×	×	○	×	×																					
	国際経営	前期	○	×	×	×	×	×																					
		後期	○	×	×	×	×	×																					
地域創造	公共政策	前期	○	×	×	×	×	×			○	○	○																
		後期	○	×	×	×	×	×																					
	実践経済	前期	○	×	×	×	×	×																					
		後期	×	×	×	○	×	×																					
国際社会	国際社会	前期	○	×	×	×	×	×			○	○	○	×	×	×	○	○	×										
		後期	○	×	×	×	×	×																					
情報システム	情報システム	前期	○	×	×	×	×	×			○	○	○																
	情報セキュリティ	後期	○	×	×	×	×	×																					
看護栄養	看護	前期	○	×	○	×	×	×			○	○	○																
		後期	○	×	○	×	×	×																					
	栄養健康	前期	○	×	×	×	×	×																					
		後期	×	×	○	×	×	×																					

入学定員に欠員が生じたときは、原則として追加合格者を決定し補充することとするが、欠員補充第二次募集を行う場合がある。

(注) ○印は該当することを示し、×印は該当しないことを示します。

(2) 学校推薦型選抜

学部・学科名		選抜方法等		区 分		学校推薦型選抜				備 考	
						入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、調査書等を主な資料として判定する					
						大学入学 共通テ スト を課す	大学入学 共通テ スト を課さ ない	実技検査等			
								実技検査を課す	面接を行う		小論文を課す
経営	経営	県内	普通科等	※1	×	×	○	○	×		
			商業科等	×	○	×	○	○	×		
		県外	普通科等	※1	×	×	○	○	×		
			商業科等	×	○	×	○	○	×		
	国際経営	県内		※2	※2	×	○	○ ※3	×		
		県外									
地域創造	公共政策	県内		○	×	×	○	×	×		
		離島高校		×	○	×	○ ※4	○	×		
		県外		○	×	×	○	×	×		
	実践経済	県内	普通科等	○	×	×	○	×	×		
			専門学科	×	○	×	○	○	×		
		県外	普通科等	○	×	×	○	×	×		
			専門学科	×	○	×	○	○	×		
	国際社会	国際社会	県内		※5	※5	×	○	○		×
県外											
情報システム	情報システム	県内		※5	※5	×	○	○	×		
		県外									
	情報セキュリティ			※5	※5	×	○	○	×		
看護栄養	看護	県内		○	×	×	○	×	×		
		全国	離島看護師特別枠※6								
	栄養健康	県内		○	×	×	○	×	×		

(注) ○印は該当することを示し、×印は該当しないことを示します。

(注) 県内・県外の別は志願者の出身学校の所在地(都道府県)によって判断します。

(※1) 経営学科(普通科等区分)では、大学入学共通テスト(学科指定科目)受験が出願要件になります。

ただし、大学入学共通テストの結果は合否判定には用いません。

(※2) 国際経営学科では、学科が指定する資格等の合格又はスコアを有するか大学入学共通テスト(学科指定科目)受験が出願要件になります。大学入学共通テスト受験を出願要件とした場合、学科指定科目のうち外国語(英語)の結果を合否判定に用います。

(※3) 国際経営学科では、面接に加え、小論文(和文及び英文の問題文に解答する。)を実施します。

(※4) 公共政策学科(県内離島高校区分)では、集団面接及び集団討論を実施します。

(※5) 国際社会学部、情報システム学部では、学科が指定する資格等の合格又はスコアを有するか大学入学共通テスト(学科指定科目)受験が出願要件になります。ただし、大学入学共通テストの結果は合否判定には用いません。

(※6) 離島看護師特別枠は、県内・県外の別なく出願することができます。

6 一般選抜

(1) 出願資格

令和9年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目を受験した者（「外国語」において『英語』を選択した者はリスニングも必ず受験すること。ただし大学入試センターにおいて審査の上、リスニングの免除を許可された者を除きます。）で、以下の各号のいずれかに該当する者とします。

- ①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和9年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込みの者
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和9年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和9年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑥文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和9年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑧本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和9年3月31日までに18歳に達する者

(2) 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストと個別学力検査等の成績及び調査書等の出願書類の内容を総合的に判定して行います。

また、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目等については、18～25ページを参照してください。

なお、大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験しなかった場合は、個別学力検査等を受験できません。

(3) 大学入学共通テストの利用教科・科目等及び個別学力検査等

【経営学部】

経営学科

日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	合計
	配点	100	100		100	50	100	25	200	675
後期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報Ⅰ』	小論文 (課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価する試験問題)	合計
	配点	100	100		100	50	100	25	200	675

国際経営学科

日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	合計
	配点	100	50		100	50	200	30	200	730
後期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	合計
	配点	100	50		100	50	200	30	200	730

【地域創造学部】
公共政策学科

日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ) 又は 数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、 数C) * 数Bは『数列』、数C は『ベクトル』を出題範 囲とする。	合計
	配点	200	100		100	50	200	50	300	1000
後期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	合計
	配点	200	100		100	50	200	50	300	1000

実践経済学科

日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ) 又は 数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、 数C) * 数Bは『数列』、数C は『ベクトル』を出題範 囲とする。	合計
	配点	100	100		200	50	200	50	300	1000
後期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報Ⅰ』	小論文 (課題に対する理解 力、論理的思考力、表 現力等を評価する試 験問題)	合計
	配点	100	100		200	50	200	50	200	900

【国際社会学部】

国際社会学科

日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	合計
	配点	100	100		50	50	100	20	200	620
後期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	合計
	配点	100	100		50	50	100	20	200	620

【情報システム学部】

情報システム学科

日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』 から1科目	数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数 B、数C) * 数Bは『数列』、数 Cは『ベクトル』を出 題範囲とする。	合計
日程	大学入学共通テスト（4教科5科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
後期	出題科目				『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数 B、数C) * 数Bは『数列』、数 Cは『ベクトル』を出 題範囲とする。	合計

情報セキュリティ学科

日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報Ⅰ』	数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数 A、数B、数C) * 数Bは『数列』、数 Cは『ベクトル』を出 題範囲とする。	合計
	配点	200	50		200	100	150	150	300	1150
後期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報Ⅰ』	数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数 A、数B、数C) * 数Bは『数列』、数 Cは『ベクトル』を出 題範囲とする。	合計
	配点	200	50		200	100	150	150	300	1150

【看護栄養学部】

看護学科

日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』	『英語』	『情報Ⅰ』	英語[100] (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ) 面接[100] (調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)	合計
	配点	100	50		100	50	100	10	200	610
後期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』	『英語』	『情報Ⅰ』	英語[100] (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ) 面接[100] (調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)	合計
	配点	100	50		100	50	100	10	200	610

栄養健康学科

日程	大学入学共通テスト（6教科8科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』	『情報Ⅰ』	化学基礎・化学	合計
	配点	200	100		200	200	200	20	300	1220
日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
後期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』	『情報Ⅰ』	面接(口頭試問) [200] (志望動機や将来の展望などとともに、高等学校の一般的学習を前提とした栄養・健康・生命科学に関する時事的諸問題についての理解力や理科学的思考力などを総合的に問う。)	合計
	配点	100	50		100	100	100	10	200	660

【注意事項】

①大学入学共通テストの利用方法について

※以下、「」内記載のものは全て教科名

経営学科	「国語」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「数学」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「理科」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75点満点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とし、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』は、200点満点を100点満点に換算します。
	「情報Ⅰ」は、100点満点を25点満点に換算します。
国際経営学科	「国語」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「数学」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「理科」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計得点200点満点をそのまま利用します。
	「情報Ⅰ」は、100点満点を30点満点に換算します。
公共政策学科	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「数学」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「理科」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
	「情報Ⅰ」は、100点満点を50点満点に換算します。
実践経済学科	「国語」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
	「情報Ⅰ」は、100点満点を50点満点に換算します。
国際社会学科	「国語」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「数学」は、200点満点を50点満点に換算します。
	「理科」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計得点200点満点を100点満点に換算し、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』は、200点満点を100点満点に換算します。
	「情報Ⅰ」は、100点満点を20点満点に換算します。

情報システム 学科 (前期日程)	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
	「情報Ⅰ」は、100点満点を50点満点に換算します。
情報システム 学科 (後期日程)	「理科」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
	「情報Ⅰ」は、100点満点を50点満点に換算します。
情報セキュリティ 学科	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「理科」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を112.5点満点に換算、リスニング100点満点を37.5点満点に換算し、合計得点150点満点とします。
	「情報Ⅰ」は、100点満点を150点満点に換算します。
看護学科	「国語」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「数学」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「理科」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75点満点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とします。
	「情報Ⅰ」は、100点満点を10点満点に換算します。
栄養健康学科 (前期日程)	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
	「情報Ⅰ」は、100点満点を20点満点に換算します。
栄養健康学科 (後期日程)	「国語」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「数学」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「理科」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75点満点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とします。
	「情報Ⅰ」は、100点満点を10点満点に換算します。

②『地理総合／歴史総合／公共』は1出題科目です。3つの出題範囲から2つを選択解答します。

③『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は1出題科目です。4つの出題範囲から2つを選択解答します。

④「外国語」の『英語』を受験する者は、リスニングを必ず受験してください。ただし大学入試センターにおいて審査の上、リスニングの免除を許可された者を除きます。なお、リスニングの免除を許可された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算し、各学科が定める配点に換算して利用します。

- ⑤「理科」において本学部・学科が指定している科目を第1解答科目として受験せず、第2解答科目として受験した場合は、出願資格を満たさないものとして取り扱います。
- ⑥栄養健康学科の個別学力検査等の化学基礎・化学は、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題する場合がありますが、必ず使用するとは限りません。また、入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。

「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。

<https://www.nyushikakomon.jp/>

7 学校推薦型選抜

(1) 経営学部

学 部 名	経 営	
学 科 名	経 営	
区 分	全ての区分	
募 集 人 員	県 内：34名 〔 普 通 科 等 22名 〕 〔 商 業 科 等 12名 〕	県 外：19名 〔 普 通 科 等 12名 〕 〔 商 業 科 等 7名 〕
出 願 要 件	①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校※¹又は専修学校の高等課程の長が責任を持って推薦できる者 (※1) 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校※¹又は専修学校の高等課程を令和9年3月卒業見込みの者 ②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 ③次の(ア)又は(イ)の区分に応じ、それぞれの要件を満たす者 (ア)普通科等 普通科のほか、理数科、英語科など本学が普通科に準ずると認める学科及び下記の(イ)商業科等の区分に属さない学科を対象とする。 「大学入学共通テスト」(経営学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目)を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合(受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。)は、合格発表後であっても合格を取り消す。 (イ)商業科等 この区分は、商業高校の全科を含む。また、総合学科等に所属し、商業に関する科目を20単位以上修得した者(又は修得見込みの者)を対象とする。 ※総合学科以外の学科でも、商業に関する科目を20単位以上修得した者(又は修得見込みの者)は、商業科等の区分での出願となる。 次のi.～iii.のいずれかに該当する者 i. 日本商工会議所主催簿記検定試験2級以上 ii. 日本商工会議所主催リテールマーケティング(販売士)検定2級以上 iii. 全国商業高等学校協会主催検定試験1級合格4種目以上 ④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者	
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文(配点100)、面接(配点25)の結果を総合して選抜する。	
出 願 期 間	令和8年11月1日(日)～11月9日(月)	
選 抜 期 日	令和8年11月28日(土)～29日(日)	
合格発表日	令和8年12月7日(月)	
そ の 他	○1校当たりの推薦できる人数 ①「普通科等」は、1校(分校を含む)につき3名以内とする。 ※同一校内に複数の課程(全日制、定時制、通信制)がある場合においても同様とする。 ②「商業科等」は、推薦できる人数の制限をしない。	

学校推薦型選抜

学 部 名	経 営																														
学 科 名	国 際 経 営																														
区 分	全ての区分																														
募 集 人 員	県 内：12 名				県 外：8 名																										
出 願 要 件	①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校※¹又は専修学校の高等課程の長が責任を持って推薦できる者 (※1) 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校※¹又は専修学校の高等課程を令和9年3月卒業見込みの者 ②調査書の「外国語」(英語)の学習成績の状況が 4.3 以上の者 ③次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者 (ア)「大学入学共通テスト」(下記表の5教科6科目)を受験する者 (イ)次の i.～vii.の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者 <table><tr><td>i. ケンブリッジ英語検定</td><td>140 以上 (※2)</td><td>ii. 実用英語技能検定 2 級</td><td>1950 以上 (※3)</td></tr><tr><td>iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)</td><td>930 以上 (※4)</td><td>iv. IELTS</td><td>4.0 以上 (※5)</td></tr><tr><td>v. TEAP</td><td>225 以上</td><td>vi. TOEFL iBT</td><td>42 以上</td></tr><tr><td>vii. TOEIC L&R</td><td>550 以上</td><td></td><td></td></tr></table> (※2) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※3) 準1級1980以上、1級2304以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。英検 S-CBT のスコアでも可。 (※4) GTEC (Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。 (※5) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 ④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者							i. ケンブリッジ英語検定	140 以上 (※2)	ii. 実用英語技能検定 2 級	1950 以上 (※3)	iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	930 以上 (※4)	iv. IELTS	4.0 以上 (※5)	v. TEAP	225 以上	vi. TOEFL iBT	42 以上	vii. TOEIC L&R	550 以上										
i. ケンブリッジ英語検定	140 以上 (※2)	ii. 実用英語技能検定 2 級	1950 以上 (※3)																												
iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	930 以上 (※4)	iv. IELTS	4.0 以上 (※5)																												
v. TEAP	225 以上	vi. TOEFL iBT	42 以上																												
vii. TOEIC L&R	550 以上																														
選 抜 方 法	【出願要件③(ア)に該当する者】 (1) 第1次選考:提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文(和文及び英文の問題文に解答する。)(配点 100)、面接(配点 25)の結果を総合して判定する。 (2) 最終選考:第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストにおいて、『英語』(200 点満点)の得点率が原則として 65%以上であった者を最終合格者とする。ただし、大学入学共通テストにおいて、受験した科目が定められた条件を満たさない場合は、選考の対象としない。 <table><tr><th colspan="8">大学入学共通テスト (5教科6科目)</th></tr><tr><th>教科</th><th>国語</th><th>地理歴史</th><th>公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>情報</th></tr><tr><td>科目</td><td>『国語』</td><td>『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 から1科目</td><td>『公共,倫理』 『公共, 政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ, 数学A』 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』</td><td>『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目</td><td>『英語』</td><td></td></tr></table> 【出願要件③(イ)に該当する者】 提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文(和文及び英文の問題文に解答する。)(配点 100)、面接(配点 25)の結果を総合して選抜する。							大学入学共通テスト (5教科6科目)								教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	科目	『国語』	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 から1科目	『公共,倫理』 『公共, 政治・経済』	『数学Ⅰ, 数学A』 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』	
大学入学共通テスト (5教科6科目)																															
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報																								
科目	『国語』	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 から1科目	『公共,倫理』 『公共, 政治・経済』	『数学Ⅰ, 数学A』 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』																									
出 願 期 間	令和8年11月1日(日)～11月9日(月)																														
選 抜 期 日	令和8年11月28日(土)～29日(日)																														
合 格 発 表 日	【出願要件③(ア)に該当する者】 (1) 第1次選考:令和8年12月7日(月) (2) 最終選考:令和9年2月9日(火) 【出願要件③(イ)に該当する者】 令和8年12月7日(月)																														
そ の 他	○1校当たりの推薦できる人数 制限しない。																														

(2) 地域創造学部

学校推薦型選抜

学 部 名	地 域 創 造																																								
学 科 名	公 共 政 策																																								
区 分	県内離島高校区分を除く全ての区分																																								
募 集 人 員	県 内：15 名	県 外：10 名																																							
出 願 要 件	①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校※¹又は専修学校の高等課程の長が責任を持って推薦できる者 (※1) 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校※¹又は専修学校の高等課程を令和9年3月卒業見込みの者 ②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 ③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者																																								
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する面接（配点 200）及び大学入学共通テストの成績（配点 425）を総合して選抜する。 <table><tr><th colspan="8">大学入学共通テスト（5教科6科目）</th><th>個別学力検査等</th><th rowspan="2">合 計</th></tr><tr><th>教科</th><th>国語</th><th>地理歴史</th><th>公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>情報</th><th></th></tr><tr><td>科目</td><td>『国語』</td><td>『地理総合， 地理探究』 『歴史総合， 日本史探究』 『歴史総合， 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 ↓ から1科目</td><td>『公共，倫理』 『公共， 政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B， 数学C』</td><td></td><td></td><td>『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>面接 （調査書等の出 願書類を参考 に，本学進学 の目的意識，学習 意欲，社会経済 への関心度等を 評価する。）</td></tr><tr><td>配点</td><td>100</td><td>100</td><td></td><td>100</td><td></td><td>100</td><td>25</td><td>200</td><td>625</td></tr></table> ※大学入学共通テストの「国語」、「数学」及び「外国語」は 200 点満点を 100 点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング 100 点満点を 75 点満点に換算、リスニング 100 点満点を 25 点満点に換算し、合計得点 100 点満点とする。なお、「情報Ⅰ」は、100 点満点を 25 点満点に換算する。		大学入学共通テスト（5教科6科目）								個別学力検査等	合 計	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		科目	『国語』	『地理総合， 地理探究』 『歴史総合， 日本史探究』 『歴史総合， 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 ↓ から1科目	『公共，倫理』 『公共， 政治・経済』	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B， 数学C』			『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	面接 （調査書等の出 願書類を参考 に，本学進学 の目的意識，学習 意欲，社会経済 への関心度等を 評価する。）	配点	100	100		100		100	25	200	625
大学入学共通テスト（5教科6科目）								個別学力検査等	合 計																																
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報																																		
科目	『国語』	『地理総合， 地理探究』 『歴史総合， 日本史探究』 『歴史総合， 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 ↓ から1科目	『公共，倫理』 『公共， 政治・経済』	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B， 数学C』			『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	面接 （調査書等の出 願書類を参考 に，本学進学 の目的意識，学習 意欲，社会経済 への関心度等を 評価する。）																																
配点	100	100		100		100	25	200	625																																
出 願 期 間	令和8年11月1日（日）～11月9日（月）																																								
選 抜 期 日	令和8年11月28日（土）～29日（日）																																								
合格発表日	令和9年2月9日（火）																																								
そ の 他	○1校当たりの推薦できる人数 1校（分校を含む）につき3名以内とする。 ※同一校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても同様とする。																																								

学校推薦型選抜

学 部 名	地 域 創 造
学 科 名	公 共 政 策
区 分	県内離島高校区分
募 集 人 員	5名
出 願 要 件	①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者 ①長崎県内の離島（離島振興法に規定する地域）の高等学校（定時制課程もⅠ高等学校とみなす）を令和9年3月卒業見込みの者 ②次の（ア）及び（イ）のいずれにも該当する者 （ア）調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上、かつ「国語」「数学又は商業」、「外国語」の3教科の学習成績の状況の平均が 4.0 以上の者 （イ）志望学科に対し適性を有する者で、学習を含めた学校内外の活動に意欲的に取り組んだ者 ③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者
選 抜 方 法	大学が実施する小論文（配点 100）、提出された推薦書、調査書等の出願書類、集団面接及び集団討論（配点 100）の結果を総合して選抜する。
出 願 期 間	令和8年11月1日（日）～11月9日（月）
選 抜 期 日	令和8年11月28日（土）
合 格 発 表 日	令和8年12月7日（月）
そ の 他	○Ⅰ高等学校当たりの推薦できる人数 Ⅰ高等学校につき1名とする。 また、この区分に出願した者は、公共政策学科県内高校区分に併願することができる。 併願先の区分において、Ⅰ高等学校あたりの推薦できる人数は、枠外の扱いとする。

学 部 名	地 域 創 造																																													
学 科 名	実 践 経 済																																													
区 分	普通科等区分																																													
募 集 人 員	県 内：15 名					県 外：7 名																																								
出 願 要 件	①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校※¹又は専修学校の高等課程の長が責任を持って推薦できる者 （※1）高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校※¹又は専修学校の高等課程を令和9年3月卒業見込みの者 ※普通科等は普通科のほか、理数科、文理探究科、英語科など本学が普通科に準ずると認める学科及び専門学科の区分に属さない学科を対象とする。（商業等の専門科目に関する科目を 20 単位以上修得した者（又は修得見込みの者）は、専門学科の区分での出願となる。） ②調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 ③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者																																													
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する面接（配点 200）及び大学入学共通テストの成績（配点 650）を総合して選抜する。 <table><tr><th colspan="8">大学入学共通テスト（5教科6科目）</th><th>個別学力検査等</th><th rowspan="4">合 計</th></tr><tr><th>教科</th><th>国語</th><th>地理歴史</th><th>公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>情報</th><th></th></tr><tr><td>科目</td><td>『国語』</td><td>『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 から1科目</td><td>『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ，数学 A』 『数学Ⅱ，数学 B，数学C』</td><td rowspan="2"></td><td>『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>面接 （調査書等の 出願書類を 参考に、本学 進学の目的 意識、学習意 欲、社会経済 への関心度 等を評価す る。）</td></tr><tr><td>配点</td><td>100</td><td>100</td><td></td><td>200</td><td>200</td><td>50</td><td>200</td><td>850</td></tr></table> ※大学入学共通テストの「国語」は 200 点満点を 100 点満点に換算する。また、「外国語」の『英語』は、リーディング 100 点満点を 150 点満点に換算、リスニング 100 点満点を 50 点満点に換算し、合計得点 200 点満点とする。なお、「情報Ⅰ」は、100 点満点を 50 点満点に換算する。									大学入学共通テスト（5教科6科目）								個別学力検査等	合 計	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ，数学 A』 『数学Ⅱ，数学 B，数学C』		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	面接 （調査書等の 出願書類を 参考に、本学 進学の目的 意識、学習意 欲、社会経済 への関心度 等を評価す る。）	配点	100	100		200	200	50	200	850
大学入学共通テスト（5教科6科目）								個別学力検査等	合 計																																					
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報																																							
科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ，数学 A』 『数学Ⅱ，数学 B，数学C』		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	面接 （調査書等の 出願書類を 参考に、本学 進学の目的 意識、学習意 欲、社会経済 への関心度 等を評価す る。）																																						
配点	100	100		200		200	50	200		850																																				
出 願 期 間	令和8年11月1日（日）～11月9日（月）																																													
選 抜 期 日	令和8年11月28日（土）～29日（日）																																													
合格発表日	令和9年2月9日（火）																																													
そ の 他	○1校当たりの推薦できる人数 1校（分校を含む）につき3名以内とする。 ※同一校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても同様とする。																																													

学校推薦型選抜

学 部 名	地 域 創 造	
学 科 名	実 践 経 済	
区 分	専門学科(商業科、農業科、工業科等)区分	
募 集 人 員	県 内: 15 名	県 外: 8 名
出 願 要 件	①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校※¹又は専修学校の高等課程の長が責任を持って推薦できる者 (※1) 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校※¹の専門学科を令和9年3月卒業見込みの者又は総合学科等に所属し、商業、農業、工業等の専門科目に関する科目を 20 単位以上修得した者(又は修得見込みの者)で令和9年3月卒業見込みの者 ※総合学科以外の学科でも、商業、農業、工業等の専門科目に関する科目を 20 単位以上修得した者(又は修得見込みの者)は、専門学科の区分での出願となる。 ②調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 ③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者	
選 抜 方 法	提出された志望理由書・活動記録書、推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文(配点 100)、面接(配点 50)の結果を総合して選抜する。	
出 願 期 間	令和8年11月1日(日)～11月9日(月)	
選 抜 期 日	令和8年11月28日(土)～29日(日)	
合 格 発 表 日	令和8年12月7日(月)	
そ の 他	○1校当たりの推薦できる人数 制限しない。	

(3) 国際社会学部

学校推薦型選抜

学 部 名	国 際 社 会																									
学 科 名	国 際 社 会																									
区 分	全ての区分																									
募 集 人 員	県 内：15名	県 外：4名																								
出 願 要 件	①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校※¹又は専修学校の高等課程の長が責任を持って推薦できる者 (※1) 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校※¹又は専修学校の高等課程を令和9年3月卒業見込みの者 ②調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 ③次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者 (ア)「大学入学共通テスト」(国際社会学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目)を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合(受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。)は、合格発表後であっても合格を取り消す。 (イ)次の i. 又は ii. のいずれかに該当する者 i. 次の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者 <table><tr><td>・ケンブリッジ英語検定</td><td>120 以上(※2)</td><td>・実用英語技能検定準2級</td><td>1700 以上(※3)</td></tr><tr><td>・GTEC(Core, Basic, Advanced, CBT)</td><td>680 以上(※4)</td><td>・IELTS</td><td>4.0 以上(※5)</td></tr><tr><td>・TEAP</td><td>135 以上</td><td>・TOEFL iBT</td><td>42 以上</td></tr><tr><td>・TOEIC L&R</td><td>450 以上</td><td></td><td></td></tr></table> (※2) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※3) 準2級プラス1700以上、2級1728以上、準1級1980以上、1級2304以上も可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。英検 S-CBT のスコアでも可。 (※4) GTEC(Core, Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。 (※5) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 ii. 次の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者 <table><tr><td>・中国語検定(中検)</td><td>4 級以上</td><td>・HSK(2010 年度以降受験)</td><td>3 級以上(※6)</td></tr><tr><td>・TECC 公開試験スコア</td><td>380 点以上</td><td></td><td></td></tr></table> (※6) HSK5級・6級については、300 点満点の6割(180 点)以上 ④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者		・ケンブリッジ英語検定	120 以上(※2)	・実用英語技能検定準2級	1700 以上(※3)	・GTEC(Core, Basic, Advanced, CBT)	680 以上(※4)	・IELTS	4.0 以上(※5)	・TEAP	135 以上	・TOEFL iBT	42 以上	・TOEIC L&R	450 以上			・中国語検定(中検)	4 級以上	・HSK(2010 年度以降受験)	3 級以上(※6)	・TECC 公開試験スコア	380 点以上		
・ケンブリッジ英語検定	120 以上(※2)	・実用英語技能検定準2級	1700 以上(※3)																							
・GTEC(Core, Basic, Advanced, CBT)	680 以上(※4)	・IELTS	4.0 以上(※5)																							
・TEAP	135 以上	・TOEFL iBT	42 以上																							
・TOEIC L&R	450 以上																									
・中国語検定(中検)	4 級以上	・HSK(2010 年度以降受験)	3 級以上(※6)																							
・TECC 公開試験スコア	380 点以上																									
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文(配点 80)、面接(配点 20)の結果を総合して選抜する。																									
出 願 期 間	令和8年11月1日(日)～11月9日(月)																									
選 抜 期 日	令和8年11月28日(土)																									
合格発表日	令和8年12月7日(月)																									
そ の 他	○1校当たりの推薦できる人数 1校(分校を含む)につき県内校3名以内、県外校2名以内とする。 ※同一校内に複数の課程(全日制、定時制、通信制)がある場合においても同様とする。																									

(4) 情報システム学部

学 部 名	情 報 シ ス テ ム	
学 科 名	情 報 シ ス テ ム	
区 分	全ての区分	
募 集 人 員	県 内：10名	県 外：2名
出 願 要 件	①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校※¹又は専修学校の高等課程の長が責任を持って推薦できる者 (※1) 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校※¹又は専修学校の高等課程を令和9年3月卒業見込みの者 ②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 ③次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者 (ア)「大学入学共通テスト」(情報システム学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目)を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。<u>ただし、受験しなかった場合(受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。)</u>は、合格発表後であっても合格を取り消す。 (イ)情報処理技術者試験 レベルⅠ(ITパスポート試験)以上の試験に合格している者 ④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者	
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文(配点 75)、面接(配点 25)の結果を総合して選抜する。	
出 願 期 間	令和8年11月1日(日)～11月9日(月)	
選 抜 期 日	令和8年11月28日(土)	
合格発表日	令和8年12月7日(月)	
そ の 他	○1校当たりの推薦できる人数 1校(分校を含む)につき3名以内とする。 ※同一校内に複数の課程(全日制、定時制、通信制)がある場合においても同様とする。	

学 部 名	情 報 シ ス テ ム
学 科 名	情 報 セ キ ュ リ テ ィ
区 分	—
募 集 人 員	20 名
出 願 要 件	①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校^{※1}又は専修学校の高等課程の長が責任を持って推薦できる者 (※1) 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ①日本国内に所在する高等学校^{※1}又は専修学校の高等課程を令和9年3月卒業見込みの者 ②調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 ③次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者 (ア)「大学入学共通テスト」(情報セキュリティ学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目)を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。<u>ただし、受験しなかった場合(受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。)</u>は、合格発表後であっても合格を取り消す。 (イ)情報処理技術者試験 レベル2(基本情報技術者試験又は情報セキュリティマネジメント試験)以上の試験に合格している者 ④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文(配点 50)、面接(配点 50)の結果を総合して選抜する。
出 願 期 間	令和8年11月1日(日)～11月9日(月)
選 抜 期 日	令和8年11月28日(土)
合格発表日	令和8年12月7日(月)
そ の 他	○1校当たりの推薦できる人数 1校(分校を含む)につき4名以内とする。 ※同一校内に複数の課程(全日制、定時制、通信制)がある場合においても同様とする。

(5) 看護栄養学部

学 部 名	看 護 栄 養																																		
学 科 名	看 護																																		
区 分	離島看護師特別枠を除く																																		
募 集 人 員	13 名																																		
出 願 要 件	①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校※¹又は専修学校の高等課程の長が責任を持って推薦できる者 （※1）高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ①長崎県内の高等学校※¹又は専修学校の高等課程を令和9年3月卒業見込みの者 ②調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 ③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者																																		
選 抜 方 法	(1) 第1次選考:提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する面接（配点100）の結果を総合して判定する。 (2) 最 終 選 考:第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が原則として 55%以上であった者を最終合格者とする。ただし、大学入学共通テストにおいて、受験した科目が定められた条件を満たさない場合は、選考の対象としない。 <table><tr><th colspan="8">大学入学共通テスト（6教科7科目）</th></tr><tr><th>教科</th><th>国語</th><th>地理歴史</th><th>公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>情報</th></tr><tr><td>科目</td><td>『国語』</td><td>『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 から1科目</td><td>『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』</td><td>『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 から1科目</td><td>『英語』</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>合計</td></tr><tr><td>配点</td><td>100</td><td>50</td><td></td><td>100</td><td>50</td><td>100</td><td>10</td><td>410</td></tr></table> ※大学入学共通テストの「国語」、「数学」は 200 点満点を 100 点満点、「地歴・公民」、「理科」は 100 点満点を 50 点満点に換算する。また、「外国語」の『英語』は、リーディング 100 点満点を 75 点満点に換算、リスニング 100 点満点を 25 点満点に換算し、合計得点 100 点満点とする。なお、「情報Ⅰ」は、100 点満点を 10 点満点に換算する。	大学入学共通テスト（6教科7科目）								教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 から1科目	『英語』	『情報Ⅰ』	合計	配点	100	50		100	50	100	10	410
大学入学共通テスト（6教科7科目）																																			
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報																												
科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 から1科目	『英語』	『情報Ⅰ』	合計																											
配点	100	50		100	50	100	10	410																											
出 願 期 間	令和8年11月1日(日)～11月9日(月)																																		
選 抜 期 日	令和8年11月28日(土)																																		
合格発表日	【第1次選考】令和8年12月7日(月) 【最終選考】令和9年2月9日(火)																																		
そ の 他	○1校当たりの推薦できる人数 1校(分校を含む)につき3名以内とする。 ※同一校内に複数の課程(全日制、定時制、通信制)がある場合においても同様とする。																																		

学 部 名	看 護 栄 養																																
学 科 名	看 護																																
区 分	離島看護師特別枠																																
募 集 人 員	3名																																
出 願 要 件	①～⑥のすべてに該当する者 ①日本国内に所在する高等学校※¹又は専修学校の高等課程を令和9年3月卒業見込みの者※² (※1) 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 (※2) 地域を離島部に限定しない ②人物・学力ともに優秀で、高等学校※¹又は専修学校の高等課程の長が責任をもって推薦できる者 ③看護学科に対し適性を有し、離島医療を担う看護師として、長崎県の離島医療に貢献することを志す者 ④長崎県病院企業団の離島の病院(五島中央病院、上五島病院、対馬病院、壱岐病院)の修学資金の貸与を受けることを確約できる者 ※修学資金の貸与を受けることを前提とした長崎県病院企業団企業長の推薦書を出願書類と併せて提出すること。 ※修学資金の貸与については、別途申込期日があるので確認をすること。 ※修学資金を貸与した離島病院に貸与期間の 1.5 倍(1年未満は切上げ)以上にわたり在職した場合は、修学資金の返還が免除される。 ⑤志願者は、本学の学校推薦型選抜(離島看護師特別枠)に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者 ⑥調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上である者																																
選 抜 方 法	(1) 第1次選考:提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する面接(配点 100)の結果を総合して判定する。 (2) 最終選考:第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が原則として 55%以上であった者を最終合格者とする。ただし、大学入学共通テストにおいて、受験した科目が定められた条件を満たさない場合は、選考の対象としない。 <table><tr><th colspan="8">大学入学共通テスト (6教科7科目)</th></tr><tr><th>教科</th><th>国語</th><th>地理歴史</th><th>公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>情報</th></tr><tr><td>科目</td><td>『国語』</td><td>『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』</td><td>『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』</td><td>『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』</td><td>『英語』</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr><tr><td>配点</td><td>100</td><td colspan="2">50</td><td>100</td><td>50</td><td>100</td><td>10</td></tr></table> ※大学入学共通テストの「国語」、「数学」は200点満点を100点満点、「地歴・公民」、「理科」は100点満点を50点満点に換算する。また、「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75点満点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とする。なお、「情報Ⅰ」は、100点満点を10点満点に換算する。	大学入学共通テスト (6教科7科目)								教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』	『英語』	『情報Ⅰ』	配点	100	50		100	50	100	10
大学入学共通テスト (6教科7科目)																																	
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報																										
科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』	『英語』	『情報Ⅰ』																										
配点	100	50		100	50	100	10																										
出 願 期 間	令和8年11月1日(日)～11月9日(月)																																
選 抜 期 日	令和8年11月28日(土)																																
合格発表日	【第1次選考】令和8年12月7日(月) 【最終選考】令和9年2月9日(火)																																
そ の 他	○1校当たりの推薦できる人数 1校(分校を含む)につき2名以内とする。 ※同一校内に複数の課程(全日制、定時制、通信制)がある場合においても同様とする。																																

学校推薦型選抜

学 部 名	看 護 栄 養																																	
学 科 名	栄 養 健 康																																	
区 分	—																																	
募 集 人 員	10 名																																	
出 願 要 件	①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校※¹又は専修学校の高等課程の長が責任を持って推薦できる者 （※1）高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ①長崎県内の高等学校※¹又は専修学校の高等課程を令和9年3月卒業見込みの者 ②調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 ③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者																																	
選 抜 方 法	(1) 第1次選考：提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する面接（配点 100）の結果を総合して判定する。 (2) 最 終 選 考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が原則として 50%以上であった者を最終合格者とする。ただし、大学入学共通テストにおいて、受験した科目が定められた条件を満たさない場合は、選考の対象としない。 <table><tr><th colspan="8">大学入学共通テスト（6教科7科目）</th><th rowspan="4">合 計</th></tr><tr><th>教科</th><th>国語</th><th>地理歴史</th><th>公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>情報</th></tr><tr><td>科 目</td><td>『国語』</td><td>『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 から1科目</td><td>『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ，数 学A』 『数学Ⅱ，数 学B，数学C』</td><td>『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目</td><td>『英語』</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr><tr><td>配 点</td><td>200</td><td>100</td><td></td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>20</td></tr></table> ※大学入学共通テストの「理科」は 100 点満点を 200 点満点に換算、「外国語」の『英語』は、リーディング 100 点満点を 150 点満点に換算、リスニング 100 点満点を 50 点満点に換算し、合計得点 200 点満点とする。なお、「情報Ⅰ」は、100 点満点を 20 点満点に換算する。	大学入学共通テスト（6教科7科目）								合 計	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	科 目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ，数 学A』 『数学Ⅱ，数 学B，数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』	『情報Ⅰ』	配 点	200	100		200	200	200	20
大学入学共通テスト（6教科7科目）								合 計																										
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報																											
科 目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ，数 学A』 『数学Ⅱ，数 学B，数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』	『情報Ⅰ』																											
配 点	200	100		200	200	200	20																											
出 願 期 間	令和8年11月1日(日)～11月9日(月)																																	
選 抜 期 日	令和8年11月28日(土)																																	
合格発表日	【第1次選考】令和8年12月7日(月) 【最終選考】令和9年2月9日(火)																																	
そ の 他	○1校当たりの推薦できる人数 1校(分校を含む)につき3名以内とする。 ※同一校内に複数の課程(全日制、定時制、通信制)がある場合においても同様とする。																																	

8 総合型選抜(国際社会学部)

学 部 名	国 際 社 会																																
学 科 名	国 際 社 会																																
募 集 人 員	5名																																
出 願 要 件	①～③のすべてに該当する者 ①次の i.～viii. のいずれかに該当する者 i. 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和9年3月卒業見込みの者 ii. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込みの者 iii. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和9年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 iv. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和9年3月31日までに修了見込みの者 v. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 vi. 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号） vii. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和9年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。） viii. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和9年3月31日までに18歳に達する者 ②本学の教育内容を十分理解したうえで、本学で学ぶことを強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者 ③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）次の i.～vii. の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者 <table><tr><td>i. ケンブリッジ英語検定</td><td>140 以上（※1）</td><td>ii. 実用英語技能検定 2 級</td><td>1950 以上（※2）</td></tr><tr><td>iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)</td><td>930 以上（※3）</td><td>iv. IELTS</td><td>4.0 以上（※4）</td></tr><tr><td>v. TEAP</td><td>225 以上</td><td>vi. TOEFL iBT</td><td>42 以上</td></tr><tr><td>vii. TOEIC L&R</td><td>550 以上</td><td></td><td></td></tr></table> （※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 （※2）準1級1980以上、1級2304以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。英検 S-CBT のスコアでも可。 （※3）GTEC (Basic, Advanced) は、オフィシャルスコアに限る。 （※4）IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 （イ）次の i.～iii. の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者 <table><tr><td>i. 中国語検定（中検）</td><td>4 級以上</td><td>ii. HSK (2010 年度以降受験)</td><td>4 級以上（※5）</td></tr><tr><td>iii. TECC 公開試験スコア</td><td>450 点以上</td><td></td><td></td></tr></table> （※5）HSK5級・6級については、300点満点の6割（180点）以上を取得	i. ケンブリッジ英語検定	140 以上（※1）	ii. 実用英語技能検定 2 級	1950 以上（※2）	iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	930 以上（※3）	iv. IELTS	4.0 以上（※4）	v. TEAP	225 以上	vi. TOEFL iBT	42 以上	vii. TOEIC L&R	550 以上			i. 中国語検定（中検）	4 級以上	ii. HSK (2010 年度以降受験)	4 級以上（※5）	iii. TECC 公開試験スコア	450 点以上										
i. ケンブリッジ英語検定	140 以上（※1）	ii. 実用英語技能検定 2 級	1950 以上（※2）																														
iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	930 以上（※3）	iv. IELTS	4.0 以上（※4）																														
v. TEAP	225 以上	vi. TOEFL iBT	42 以上																														
vii. TOEIC L&R	550 以上																																
i. 中国語検定（中検）	4 級以上	ii. HSK (2010 年度以降受験)	4 級以上（※5）																														
iii. TECC 公開試験スコア	450 点以上																																
選 抜 方 法	大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された志望理由書等の出願書類及び大学が実施する小論文（配点50）、面接（配点50）の結果を総合して合格者を決定する。 （1）第1次選考：出願時に提出された書類（志望理由書等）により選考を行う。 （2）第2次選考：第1次選考の合格者に対し、小論文及び面接を課し、出願時に提出された書類の内容を含めて総合的に判定する。 ※以下の資格・検定試験の一定のスコアを有する者は大学が実施する小論文の点数に加点する。 <table><tr><td colspan="4">出願要件③（ア）に該当する者で以下のスコアを有する者</td></tr><tr><td>・ケンブリッジ英語検定</td><td>160 以上</td><td>・実用英語技能検定 準 1 級</td><td>2300 以上</td></tr><tr><td>・GTEC (Advanced, CBT)</td><td>1180 以上</td><td>・IELTS</td><td>5.5 以上</td></tr><tr><td>・TEAP</td><td>309 以上</td><td>・TOEFL iBT</td><td>72 以上</td></tr><tr><td>・TOEIC L&R</td><td>730 以上</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="4">出願要件③（イ）に該当する者で以下のスコアを有する者</td></tr><tr><td>・中国語検定（中検）</td><td>3 級以上</td><td>・HSK (2010 年度以降受験)</td><td>5 級以上</td></tr><tr><td>・TECC 公開試験スコア</td><td>550 点以上</td><td></td><td></td></tr></table>	出願要件③（ア）に該当する者で以下のスコアを有する者				・ケンブリッジ英語検定	160 以上	・実用英語技能検定 準 1 級	2300 以上	・GTEC (Advanced, CBT)	1180 以上	・IELTS	5.5 以上	・TEAP	309 以上	・TOEFL iBT	72 以上	・TOEIC L&R	730 以上			出願要件③（イ）に該当する者で以下のスコアを有する者				・中国語検定（中検）	3 級以上	・HSK (2010 年度以降受験)	5 級以上	・TECC 公開試験スコア	550 点以上		
出願要件③（ア）に該当する者で以下のスコアを有する者																																	
・ケンブリッジ英語検定	160 以上	・実用英語技能検定 準 1 級	2300 以上																														
・GTEC (Advanced, CBT)	1180 以上	・IELTS	5.5 以上																														
・TEAP	309 以上	・TOEFL iBT	72 以上																														
・TOEIC L&R	730 以上																																
出願要件③（イ）に該当する者で以下のスコアを有する者																																	
・中国語検定（中検）	3 級以上	・HSK (2010 年度以降受験)	5 級以上																														
・TECC 公開試験スコア	550 点以上																																
出 願 期 間	令和8年9月1日（火）～9月10日（木）																																
選 抜 期 日	【第2次選考】令和8年10月24日（土）																																
合 格 発 表 日	【第1次選考】令和8年10月2日（金）																																
	【第2次選考】令和8年11月2日（月）																																
そ の 他																																	

9 総合型選抜(帰国生徒・社会人・私費外国人留学生)

(1) 帰国生徒

学 部 名	経 営		地域創造		国際社会	情報システム		看護栄養																																									
学 科 名	経 営	国際経営	公共政策	実践経済	国際社会	情報システム	情 報セキュリティ	看 護	栄養健康																																								
募 集 人 員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名																																								
出 願 要 件	日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者のうち、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けた者で、次の①～③のいずれかに該当する者 ①外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 ②日本の高等学校若しくは中等教育学校を令和9年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で、中学校・高等学校を通じて3年以上外国の学校で教育を受け、かつ日本の高等学校若しくは中等教育学校後期課程の在籍期間が2年未満の者 ③次のいずれか一つを令和7年4月1日以降に外国において取得した者 （ア）スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 （イ）ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 （ウ）フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 （注）①及び②において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在籍した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなしません。																																																
選 抜 方 法	大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。（配点は下表のとおり） <table><tr><td>学部</td><td colspan="2">経 営</td><td colspan="2">地域創造</td><td>国際社会</td><td colspan="2">情報システム</td><td colspan="2">看護栄養</td></tr><tr><td>学科</td><td>経 営</td><td>国際経営</td><td>公共政策</td><td>実践経済</td><td>国際社会</td><td>情報システム</td><td>情報セキュリティ</td><td>看 護</td><td>栄養健康</td></tr><tr><td>小論文</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>80</td><td>75</td><td>50</td><td>80</td><td>100</td></tr><tr><td>面接</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>20</td><td>25</td><td>50</td><td>20</td><td>100</td></tr></table>									学部	経 営		地域創造		国際社会	情報システム		看護栄養		学科	経 営	国際経営	公共政策	実践経済	国際社会	情報システム	情報セキュリティ	看 護	栄養健康	小論文	100	100	100	100	80	75	50	80	100	面接	100	100	100	100	20	25	50	20	100
学部	経 営		地域創造		国際社会	情報システム		看護栄養																																									
学科	経 営	国際経営	公共政策	実践経済	国際社会	情報システム	情報セキュリティ	看 護	栄養健康																																								
小論文	100	100	100	100	80	75	50	80	100																																								
面接	100	100	100	100	20	25	50	20	100																																								
出 願 期 間	令和8年9月1日（火）～9月10日（木）																																																
選 抜 期 日	【経営学部・地域創造学部】 令和8年10月24日（土）				【国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部】 令和8年11月28日（土）																																												
合格発表日	【経営学部・地域創造学部】 令和8年11月2日（月）				【国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部】 令和8年12月7日（月）																																												
そ の 他																																																	

(2) 社会人

学 部 名	経 営		地域創造		国際社会	情報システム		看護栄養																
学 科 名	経 営	国際経営	公共政策	実践経済	国際社会	情報システム	情 報セキュリティ	看 護	栄養健康															
募 集 人 員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名															
出 願 要 件	令和9年3月 31 日までに 23 歳に達し、社会人としての経験を通算3年以上有する※1者で、次の①～③のいずれかに該当する者。なお、国際経営学科については①～③のいずれかに加え、④に該当する者。																							
	(※1) 社会人としての経験とは以下のとおりです。																							
	・全日制の学校に在籍していた期間は社会人の経験に入りませんが、就業しながら定時制、通信制の学校に在籍していた期間は社会人経験にあたります。																							
	・家事、家業従事、パート、アルバイトの期間も社会人経験にあたります。																							
	①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者																							
	②通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者																							
	③学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者																							
	(国際経営学科)																							
	④次の i. ～vii. の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者																							
	<table><tr><td>i .ケンブリッジ英語 検 定</td><td>140 以上(※2)</td><td>ii .実用英語技能検定 2 級</td><td>1950 以上(※3)</td></tr><tr><td>iii . GTEC(Basic, Advanced, CBT)</td><td>930 以上(※4)</td><td>iv .IELTS</td><td>4.0 以上(※5)</td></tr><tr><td>v . TEAP</td><td>225 以上</td><td>vi .TOEFL iBT</td><td>42 以上</td></tr><tr><td>vii . TOEIC L&R</td><td>550 以上</td><td></td><td></td></tr></table>									i .ケンブリッジ英語 検 定	140 以上(※2)	ii .実用英語技能検定 2 級	1950 以上(※3)	iii . GTEC(Basic, Advanced, CBT)	930 以上(※4)	iv .IELTS	4.0 以上(※5)	v . TEAP	225 以上	vi .TOEFL iBT	42 以上	vii . TOEIC L&R	550 以上	
i .ケンブリッジ英語 検 定	140 以上(※2)	ii .実用英語技能検定 2 級	1950 以上(※3)																					
iii . GTEC(Basic, Advanced, CBT)	930 以上(※4)	iv .IELTS	4.0 以上(※5)																					
v . TEAP	225 以上	vi .TOEFL iBT	42 以上																					
vii . TOEIC L&R	550 以上																							
(※2) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば可否は問わない。																								
(※3) 準 1 級 1980 以上、1 級 2304 以上でも可。指定されたスコアを超えていれば可否は問わない。英検 S-CBT のスコアでも可。																								
(※4) GTEC(Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。																								
(※5) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。																								
選 抜 方 法	大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。(配点は下表のとおり)																							
	学部	経 営		地域創造		国際社会	情報システム		看護栄養															
	学科	経 営	国際経営	公共政策	実践経済	国際社会	情報システム	情報セキュリティ	看護	栄養健康														
	小論文	100	100	100	100	80	75	50	80	100														
	面接	100	100	100	100	20	25	50	20	100														
出 願 期 間	令和8年9月1日(火)～9月10日(木)																							
選 抜 期 日	【経営学部・地域創造学部】 令和8年10月24日(土)				【国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部】 令和8年11月28日(土)																			
合格発表日	【経営学部・地域創造学部】 令和8年11月2日(月)				【国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部】 令和8年12月7日(月)																			
そ の 他																								

(3) 私費外国人留学生

ア) 渡日入試

学 部 名	経 営		地域創造	
学 科 名	経 営	国際経営	公共政策	実践経済
募 集 人 員	若干名	若干名	若干名	若干名
出 願 要 件	日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のすべてに該当する者			
	①次の(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者 (ア)外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者(2027 年3月 31 日までに修了見込みの者を含む)又はこれに準ずる者 (イ)文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i . スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii . ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii . フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv . 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けたものに置かれる 12 年の課程を修了した者又は 2027 年3月 31 日までに修了見込みの者 (ウ)本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者			
	②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の 2025 年度第2回試験(11 月実施)若しくは 2026 年度第1回試験(6月実施)を受験した者又は 2026 年度第2回試験(11 月実施)を受験見込みの者で、次の要件に該当する者			
	学部	利用科目	試験の成績	出題言語
	経営 地域創造	日本語、日本語記述、 数学(コース1又はコース2)、 理科(物理、化学、生物から2科目選択)又は総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語
	③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者			
選 抜 方 法	出願書類、日本留学試験(配点 850)、大学が実施する小論文(配点 300)及び面接(配点 300)の結果を総合して選抜する。			
出 願 期 間	2026 年9月1日(火)～9月10日(木)			
選 抜 期 日	2026 年10月24日(土)			
合格発表日	2026 年12月25日(金)			
そ の 他				

学 部 名	国際社会										
学 科 名	国際社会										
募 集 人 員	若干名										
出 願 要 件	日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のすべてに該当する者 ①次の(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者 (ア)外国において学校教育における12年の課程を修了した者(2027年3月31日までに修了見込みの者を含む)又はこれに準ずる者 (イ)文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、AACSI、CIS)の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者 (ウ)本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2025年度第2回試験(11月実施)若しくは2026年度第1回試験(6月実施)を受験した者又は2026年度第2回試験(11月実施)を受験見込みの者で、次の要件に該当する者 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学科</th><th>利用科目</th><th>試験の成績</th><th>出題言語</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際社会</td><td>日本語、日本語記述、 数学(コース1又はコース2)、 総合科目</td><td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td><td>日本語</td></tr> </tbody> </table> ③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	国際社会	日本語、日本語記述、 数学(コース1又はコース2)、 総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語
学科	利用科目	試験の成績	出題言語								
国際社会	日本語、日本語記述、 数学(コース1又はコース2)、 総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語								
選 抜 方 法	出願書類、日本留学試験(配点850)、大学が実施する小論文(配点100)及び面接(配点100)の結果を総合して選抜する。										
出 願 期 間	2026年9月1日(火)～9月10日(木)										
選 抜 期 日	2026年11月28日(土)										
合格発表日	2026年12月25日(金)										
そ の 他											

私費外国人留学生(渡日入試)

学 部 名	情報システム																										
学 科 名	情報システム	情報セキュリティ																									
募 集 人 員	若干名	若干名																									
出 願 要 件	日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のすべてに該当する者 ①次の(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者 (ア)外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者(2027 年3月 31 日までに修了見込みの者を含む)又はこれに準ずる者 (イ)文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i . スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii . ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii . フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv . 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体 (WASC、ACSI、CIS) の認定を受けたものに置かれる 12 年の課程を修了した者又は 2027 年3月 31 日までに修了見込みの者 (ウ)本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の 2025 年度第2回試験(11 月実施)又は 2026 年度第1回試験(6月実施)を受験した者で、次の要件に該当する者 <table><tr><td>学科</td><td>利用科目</td><td>試験の成績</td><td>出題言語</td></tr><tr><td rowspan="4">情報システム</td><td>日本語</td><td>240 点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr><tr><td>日本語記述</td><td>30 点以上</td></tr><tr><td>数学(コース1又はコース2)</td><td>120 点以上</td></tr><tr><td>理科(物理、化学、生物から2科目選択)又は総合科目</td><td>120 点以上</td></tr><tr><td rowspan="4">情報セキュリティ</td><td>日本語</td><td>240 点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr><tr><td>日本語記述</td><td>30 点以上</td></tr><tr><td>数学(コース2)</td><td>120 点以上</td></tr><tr><td>理科(物理、化学、生物から2科目選択)</td><td>120 点以上</td></tr></table> ③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	情報システム	日本語	240 点以上	日本語	日本語記述	30 点以上	数学(コース1又はコース2)	120 点以上	理科(物理、化学、生物から2科目選択)又は総合科目	120 点以上	情報セキュリティ	日本語	240 点以上	日本語	日本語記述	30 点以上	数学(コース2)	120 点以上	理科(物理、化学、生物から2科目選択)	120 点以上
学科	利用科目	試験の成績	出題言語																								
情報システム	日本語	240 点以上	日本語																								
	日本語記述	30 点以上																									
	数学(コース1又はコース2)	120 点以上																									
	理科(物理、化学、生物から2科目選択)又は総合科目	120 点以上																									
情報セキュリティ	日本語	240 点以上	日本語																								
	日本語記述	30 点以上																									
	数学(コース2)	120 点以上																									
	理科(物理、化学、生物から2科目選択)	120 点以上																									
選 抜 方 法	【情報システム学科】 出願書類、日本留学試験(配点 850)、大学が実施する小論文(配点 750)及び面接(配点 250)の結果を総合して選抜する。 【情報セキュリティ学科】 出願書類、大学が実施する小論文(配点 50)及び面接(配点 50)の結果を総合して選抜する。																										
出 願 期 間	2026 年9月1日(火)～9月10日(木)																										
選 抜 期 日	2026 年11月28日(土)																										
合格発表日	2026 年12月25日(金)																										
そ の 他																											

学 部 名	看護栄養																										
学 科 名	看 護	栄養健康																									
募 集 人 員	若干名	若干名																									
出 願 要 件	日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③すべてに該当する者 ①次の(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者 (ア)外国において学校教育における12年の課程を修了した者(2027年3月31日までに修了見込みの者を含む)又はこれに準ずる者 (イ)文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者 (ウ)本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2025年度第2回試験(11月実施)又は2026年度第1回試験(6月実施)を受験した者で、次の要件に該当する者 <table><tr><td>学科</td><td>利用科目</td><td>試験の成績</td><td>出題言語</td></tr><tr><td rowspan="4">看護</td><td>日本語</td><td>280点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr><tr><td>日本語記述</td><td>35点以上</td></tr><tr><td>数学(コース1又はコース2)</td><td>120点以上</td></tr><tr><td>理科(化学、生物)</td><td>120点以上</td></tr><tr><td rowspan="4">栄養健康</td><td>日本語</td><td>240点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr><tr><td>日本語記述</td><td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td></tr><tr><td>理科(化学)</td><td>60点以上</td></tr><tr><td>理科(生物)</td><td>60点以上</td></tr></table> ③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	看護	日本語	280点以上	日本語	日本語記述	35点以上	数学(コース1又はコース2)	120点以上	理科(化学、生物)	120点以上	栄養健康	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	理科(化学)	60点以上	理科(生物)	60点以上
学科	利用科目	試験の成績	出題言語																								
看護	日本語	280点以上	日本語																								
	日本語記述	35点以上																									
	数学(コース1又はコース2)	120点以上																									
	理科(化学、生物)	120点以上																									
栄養健康	日本語	240点以上	日本語																								
	日本語記述	出願にあたっては、成績要件は特に設けない																									
	理科(化学)	60点以上																									
	理科(生物)	60点以上																									
選 抜 方 法	【看護学科】 志望理由書(配点50)、大学が実施する小論文(配点200)及び面接(配点150)の結果により選抜する。 【栄養健康学科】 出願書類、大学が実施する小論文(配点100)及び面接(配点100)の結果を総合して選抜する。																										
出 願 期 間	2026年9月1日(火)～9月10日(木)																										
選 抜 期 日	2026年11月28日(土)																										
合格発表日	2026年12月25日(金)																										
そ の 他																											

イ) 渡日前入試

学 部 名	経 営		地域創造									
学 科 名	経 営	国際経営	公共政策	実践経済								
募 集 人 員	若干名	若干名	若干名	若干名								
出 願 要 件	日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のすべてに該当する者 ①次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者 (ア)外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者(2027 年3月 31 日までに修了見込みの者を含む)又はこれに準ずる者 (イ)文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けたものに置かれる 12 年の課程を修了した者又は 2027 年3月 31 日までに修了見込みの者 ②独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」(JLPT)N2 以上に合格している者 ③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の 2025 年度第2回試験(11 月実施)若しくは 2026 年度第1回試験(6月実施)を受験した者又は 2026 年度第2回試験(11 月実施)を受験見込みの者で、次の要件に該当する者 <table><tr><td>学部</td><td>利用科目</td><td>試験の成績</td><td>出題言語</td></tr><tr><td>経営 地域創造</td><td>日本語、日本語記述、 数学(コース1又はコース2)、 理科(物理、化学、生物から2科目選択)又は総合科目</td><td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td><td>日本語</td></tr></table> ④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者				学部	利用科目	試験の成績	出題言語	経営 地域創造	日本語、日本語記述、 数学(コース1又はコース2)、 理科(物理、化学、生物から2科目選択)又は総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語
学部	利用科目	試験の成績	出題言語									
経営 地域創造	日本語、日本語記述、 数学(コース1又はコース2)、 理科(物理、化学、生物から2科目選択)又は総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語									
選 抜 方 法	出願書類、日本留学試験(配点 850)、大学が実施する面接(インターネット面接含む)(配点 300)の結果を総合して選抜する。											
出 願 期 間	2026 年9月1日(火)～9月10日(木) ※2026 年9月16日(水) 郵送必着											
選 抜 期 日	2026 年10月24日(土)											
合格発表日	2026 年12月25日(金)											
そ の 他												

学 部 名	国際社会										
学 科 名	国際社会										
募 集 人 員	若干名										
出 願 要 件	日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のすべてに該当する者 ①次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者 (ア)外国において学校教育における12年の課程を修了した者(2027年3月31日までに修了見込みの者を含む)又はこれに準ずる者 (イ)文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者 ②独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」(JLPT)N2以上に合格している者 ③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2025年度第2回試験(11月実施)若しくは2026年度第1回試験(6月実施)を受験した者又は2026年度第2回試験(11月実施)を受験見込みの者で、次の要件に該当する者 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学科</th><th>利用科目</th><th>試験の成績</th><th>出題言語</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際社会</td><td>日本語、日本語記述、 数学(コース1又はコース2)、 総合科目</td><td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td><td>日本語</td></tr> </tbody> </table> ④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	国際社会	日本語、日本語記述、 数学(コース1又はコース2)、 総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語
学科	利用科目	試験の成績	出題言語								
国際社会	日本語、日本語記述、 数学(コース1又はコース2)、 総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語								
選 抜 方 法	出願書類、日本留学試験(配点850)、大学が実施する面接(インターネット面接含む)(配点100)の結果を総合して選抜する。										
出 願 期 間	2026年9月1日(火)～9月10日(木) ※2026年9月16日(水)郵送必着										
選 抜 期 日	2026年11月28日(土)										
合格発表日	2026年12月25日(金)										
そ の 他											

私費外国人留学生（渡日前入試）

学 部 名	情報システム																										
学 科 名	情報システム	情報セキュリティ																									
募 集 人 員	若干名	若干名																									
出 願 要 件	日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のすべてに該当する者 ①次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者（2027 年3月 31 日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者 （イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i . スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii . ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii . フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv . 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる 12 年の課程を修了した者又は 2027 年3月 31 日までに修了見込みの者 ②独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N2 以上に合格している者 ③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の 2025 年度第2回試験（11 月実施）又は 2026 年度第1回試験（6月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者 <table><tr><td>学科</td><td>利用科目</td><td>試験の成績</td><td>出題言語</td></tr><tr><td rowspan="4">情報システム</td><td>日本語</td><td>240 点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr><tr><td>日本語記述</td><td>30 点以上</td></tr><tr><td>数学（コース1 又はコース2）</td><td>120 点以上</td></tr><tr><td>理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目</td><td>120 点以上</td></tr><tr><td rowspan="4">情報セキュリティ</td><td>日本語</td><td>240 点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr><tr><td>日本語記述</td><td>30 点以上</td></tr><tr><td>数学（コース2）</td><td>120 点以上</td></tr><tr><td>理科（物理、化学、生物から2科目選択）</td><td>120 点以上</td></tr></table> ④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	情報システム	日本語	240 点以上	日本語	日本語記述	30 点以上	数学（コース1 又はコース2）	120 点以上	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120 点以上	情報セキュリティ	日本語	240 点以上	日本語	日本語記述	30 点以上	数学（コース2）	120 点以上	理科（物理、化学、生物から2科目選択）	120 点以上
学科	利用科目	試験の成績	出題言語																								
情報システム	日本語	240 点以上	日本語																								
	日本語記述	30 点以上																									
	数学（コース1 又はコース2）	120 点以上																									
	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120 点以上																									
情報セキュリティ	日本語	240 点以上	日本語																								
	日本語記述	30 点以上																									
	数学（コース2）	120 点以上																									
	理科（物理、化学、生物から2科目選択）	120 点以上																									
選 抜 方 法	【情報システム学科】 出願書類、日本留学試験（配点850）、大学が実施する面接（インターネット面接含む）（配点250）の結果を総合して選抜する。 【情報セキュリティ学科】 出願書類、大学が実施する小論文（配点 50）及び面接（インターネット面接含む）（配点 50）の結果を総合して選抜する。																										
出 願 期 間	2026 年9月1日（火）～9月10日（木） ※2026 年9月16日（水）郵送必着																										
選 抜 期 日	2026 年11月28日（土）																										
合格発表日	2026 年12月25日（金）																										
そ の 他																											

学 部 名	看護栄養																										
学 科 名	看 護	栄養健康																									
募 集 人 員	若干名	若干名																									
出 願 要 件	日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のすべてに該当する者 ①次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者 (ア)外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者(2027 年3月 31 日までに修了見込みの者を含む)又はこれに準ずる者 (イ)文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i . スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii . ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii . フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv . 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けたものに置かれる 12 年の課程を修了した者又は 2027 年3月 31 日までに修了見込みの者 ②独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」(JLPT)N1 に合格している者 ③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の 2025 年度第2回試験(11 月実施)又は 2026 年度第1回試験(6月実施)を受験した者で、次の要件に該当する者 <table><tr><td>学科</td><td>利用科目</td><td>試験の成績</td><td>出題言語</td></tr><tr><td rowspan="4">看護</td><td>日本語</td><td>280 点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr><tr><td>日本語記述</td><td>35 点以上</td></tr><tr><td>数学(コース1 又はコース2)</td><td>120 点以上</td></tr><tr><td>理科(化学、生物)</td><td>120 点以上</td></tr><tr><td rowspan="4">栄養健康</td><td>日本語</td><td>240 点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr><tr><td>日本語記述</td><td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td></tr><tr><td>理科(化学)</td><td>60 点以上</td></tr><tr><td>理科(生物)</td><td>60 点以上</td></tr></table> ④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	看護	日本語	280 点以上	日本語	日本語記述	35 点以上	数学(コース1 又はコース2)	120 点以上	理科(化学、生物)	120 点以上	栄養健康	日本語	240 点以上	日本語	日本語記述	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	理科(化学)	60 点以上	理科(生物)	60 点以上
学科	利用科目	試験の成績	出題言語																								
看護	日本語	280 点以上	日本語																								
	日本語記述	35 点以上																									
	数学(コース1 又はコース2)	120 点以上																									
	理科(化学、生物)	120 点以上																									
栄養健康	日本語	240 点以上	日本語																								
	日本語記述	出願にあたっては、成績要件は特に設けない																									
	理科(化学)	60 点以上																									
	理科(生物)	60 点以上																									
選 抜 方 法	【看護学科】 志望理由書(配点 50)、大学が実施する小論文(配点 200)及び面接(インターネット面接含む)(配点 150)の結果により選抜する。 【栄養健康学科】 出願書類、大学が実施する面接(インターネット面接含む)(配点 100)の結果を総合して選抜する。																										
出 願 期 間	2026 年9月1日(火)～9月10日(木) ※2026 年9月16日(水)郵送必着																										
選 抜 期 日	2026 年11月28日(土)																										
合格発表日	2026 年12月25日(金)																										
そ の 他																											

10 調査書の提出

高等学校生徒指導要録の保存期間（入学、卒業等の学籍に関する記録（各教科・科目等の修得単位数の記録を含む。）については卒業後20年、指導に関する記録については卒業後5年。）が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には学生支援課学生グループに申し出てください。

11 受験上の配慮

障がい等のある入学志願者で、受験上又は修学上特別な配慮を希望する者は、各募集要項に記載の期限までに学生支援課学生グループに申し出てください。

なお、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる出身学校関係者との面談や医師の診断書等の提出をお願いすることがあります。

12 個別入学資格審査

学校教育法施行規則第150条第7号（下記の入学資格審査の対象者に該当する者）により、本学の入学者選抜試験に出願を希望する者については、事前に本学の入学資格審査を受け、認定された場合に限り出願を認めるものとします。

なお、入学資格審査の申請手続等の詳細については、学生支援課学生グループへお尋ねください。

（1）入学資格審査の対象者

次の①又は②のいずれかに該当する者（ただし、総合型選抜及び一般選抜は、令和9年3月31日までに18歳に達する者、総合型選抜（社会人）は令和9年3月31日までに23歳に達する者に限る）

- ①高等学校段階を有する外国人学校を卒業した（又は令和9年3月卒業見込みの）者で総合型選抜、総合型選抜（私費外国人留学生）又は一般選抜を志願する者
- ②中学校卒業で、各種の学校等における学習歴及び社会における実務経験等が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者で、総合型選抜、総合型選抜（社会人）又は一般選抜を志願する者

（2）申請期間

選抜区分	区 分	申請期間
総合型選抜	国際社会学部	令和8年8月7日までに必着 (2026)
	社会人	
	私費外国人留学生	
一般選抜	大学入学共通テスト出願の際、本学への入学を希望する者	令和8年8月7日までに必着
	大学入学共通テスト出願の際、他大学から入学資格認定を受けた者で、その後本学への入学を希望する者	令和9年1月18日までに必着

13 入試情報の開示

令和9年度入試情報を開示します。詳細については、学生募集要項に掲載します。

14 学生募集要項の発表時期及び入手方法等

(1) 募集要項の発表時期

種 別		発表時期(予定)	入手方法
総合型選抜	国際社会学部	令和8年7月中旬から	本学ホームページから電子ファイル(PDF形式)をダウンロードして入手・参照できます。 (印刷した冊子はありません。)
	帰国生徒・社会人		
	私費外国人留学生		
学校推薦型選抜		令和8年9月上旬から	
一般選抜		令和8年11月下旬から	

(2) 問い合わせ先

経営学部・地域創造学部	国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部
〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123番地 長崎県立大学 佐世保校 学生支援課学生グループ Tel 0956-47-5703 Fax 0956-47-4616	〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1 長崎県立大学 シーボルト校 学生支援課学生グループ Tel 095-813-5065 Fax 095-813-5222

15 大学案内、入学者選抜要項(本冊子)の請求方法

※入学者選抜要項は願書ではありません。

(1) 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから直接、テレメールによる資料請求ができます。

詳しくは、長崎県立大学ホームページ(<https://sun.ac.jp/>)をご覧ください。

(2) テレメールで請求する場合

①インターネット(スマートフォン・パソコン)をご利用ください。



URL:<https://telemail.jp>



②資料請求番号6桁を入力する。

資料名	資料請求番号	参考送料
大学案内	567551	250 円
入学者選抜要項(本冊子)	547391	215 円
大学案内+入学者選抜要項	547441	250 円

※送料は参考です。公式サイトにて確認してください。

※別途払込手数料が必要となります。

①、②に関する注意事項

- ・発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉に発送されます。その際は、発送開始日の翌日から3～5日程で資料が届きます。
- ・発送開始日以降に請求された資料は請求してから3～5日程で届きます。ただし、受付日時や地域、配達事情によっては、1週間以上かかる場合もあります。なお、1週間以上経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターへお問い合わせください。
- ・送料はお届けする資料に同封されている支払方法に従い、表示料金をお支払いください。支払い方法は「コンビニ支払い」「携帯キャリア払い」「PayPay 払い」「auPAY 請求書払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。なお、支払いに際して手数料が別途必要になります(手数料は支払い方法によって異なります)。送料は資料の重量変更により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。
- ・請求時期によっては資料がなくなり、早期終了する場合がありますので予めご了承ください。

※請求方法についてのお問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター TEL(050)8601-0102(9:30～18:00)

(3) 直接、大学に請求する場合 ※学生グループ窓口において無料で配布しております。

郵送による場合は、次の要領で経営学部・地域創造学部は佐世保校学生支援課学生グループへ、国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部はシーボルト校学生支援課学生グループへ請求してください。

- ①返信用封筒(角型2号:縦 332 mm×横 240 mm)を用意する。
- ②返信用封筒に送料分の郵便切手を貼付し、受取人の郵便番号・住所・氏名を明記する。
(入学者選抜要項のみ 320 円、大学案内のみ 510 円、入学者選抜要項+大学案内 510 円)
- ③大学への送付用封筒と郵便切手を準備し、送付用封筒の表に「資料請求」と朱書で明記する。
- ④準備ができた返信用封筒を折りたたみ、送付用封筒に入れて、投函する。

※返信用封筒については、レターバックライト(430 円)でも可。

16 令和10年度入学者選抜における実施教科・科目（予告）

令和10年度入学者選抜（令和9年度実施）より、以下の点を変更します。

今後、変更があった場合は、公式ホームページ及び学生募集要項でお知らせします。

（1）一般選抜（後期日程）

令和10年度（令和9年度実施）入学者選抜から、地域創造学部実践経済学科における個別学力検査等で課す教科・科目等を以下のとおり変更します。

【変更内容】

地域創造学部実践経済学科における一般選抜（後期日程）の個別学力検査等の「小論文（配点 200）」を「数学（配点 300）」に変更

令和10年度									
日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	
後期	出題科目	『国語』	『地理総合、 地理探究』 『歴史総合、 日本史探究』 『歴史総合、 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数 学A』 『数学Ⅱ、数 学B、数学C』	『物理基礎 ／化学基礎 ／生物基礎 ／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報Ⅰ』	数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、 数C) * 数Bは『数列』、数C は『ベクトル』を出題範 囲とする。
	配点	100	100	100	200	50	200	50	300
									1,000

（2）学校推薦型選抜

令和10年度（令和9年度実施）入学者選抜から、地域創造学部実践経済学科における学校推薦型選抜の出願要件・選抜方法を以下のとおり変更します。

【変更内容】

（ア）学校推薦型選抜（普通科等区分）出願要件、選抜方法の変更

出願要件

変更前	変更後
調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者	調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者

選抜方法

変更前	変更後
提出された推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する面接及び大学入学共通テストの成績を総合して選抜する。	提出された志望理由書・活動記録書、推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。

（イ）学校推薦型選抜（専門学科（商業科、農業科、工業科等）区分）出願要件の変更

出願要件

変更前	変更後
調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者	調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者

M E M O

